



2022年
4月号

発行所
神戸教区事務所
TEL 078(351)5469
FAX 078(382)1095
<https://www.nskk-kobe.org/>

発行責任者
司祭 瀬山 会治

印刷所
文明堂印刷所

神の国を待ち望む「おくりびと」

司祭 バルナバ 瀬山 会治



コロナウイルスの影響によって教会で行われる葬儀では、敬愛する方のご逝去に交わりのある方々が、お別れを行うこともできないというとてもつらい状況となっています。また、あるご遺族はお世話になった方々にお別れして

いただけなかったことを悔やまれておられました。

敵兵をおくった荒砥司祭

荒砥琢哉(あらと・たくや)司祭は、日本聖公会の設立に関わった方のお一人ですが、島根県、隠岐の島で伝道され

ておられた時のお働きを紹介いたします。

1905年、日本海沖でロシアのバルチック艦隊を日本の海軍が打ち破りました。数日後、沈められた軍艦に乗船していたロシア兵の遺体は日本海沿岸に流れ着き、隠岐の島にも47名が漂着しました。荒砥司祭は、地元の漁師に働きかけ、敵国のロシア兵の遺体を集め、埋葬に尽力されました。その後、役所からの依頼があり、ロシア正教会のニコライ大主教の許可を得て、約一千名が出席して聖公会形式で墓地竣工式が行われました。現在もロシア人墓地として島の人たちの手によって追悼記念式典が執り行われています。

おくりびとヨセフ

十字架上で殺されたイエスを総督ピラトに頼んで墓地に葬ったのは十二弟子ではなく、アリマタヤ出身のヨセフでした。ちなみに、ヨハネによる福音書には、人目を避けてイエス様に会いに来た最高法院の議員ニコデモもいたと記されています。ヨセフもイエス様に死刑の判決を下した最高法院に属する裕福で高名な議員でしたが、判決には同意しませんでした。彼もニコデモと同じく議員たちを恐れてイエス様に密かに従っていた弟子だったからです。そして、罰せられることを覚悟で、思い切ってイエス様のご遺体を引き取ったヨセフは、神の国を待ち望んでいた人でした。

神の国の希望

映画「おくりびと」は、2008年に納棺師役の本木雅弘さん主演で大ヒットした映画ですが、死者に対する尊敬は人としての美しさを描き出していました。逝去者への尊敬は必要です。しかし、キリスト教の葬儀ではさらに「神の国」に希望を持つことが語られます。この世の命は苦しみや悲しみも多くありますが、神様と家族や周囲の人に愛される喜びに溢れた命です。そんな尊い命が終わるとき、大切な人は消えてなくなってしまうのではありません。イエス・キリストが復活して示してくださいました神様と共にある新しい命は、敵も味方もなく、この世の命の先にある神の国に私たちも共にいると希望を与えてくれるのです。

イースター、復活日を祝う私たちは、その喜びに生きる者でありたいと思います。

(神戸昇天教会牧師)

(資料) 1909年3月12日発行
「基督教週報 第19巻第2号」



「2023年 日本聖公会宣教協議会について」

主の平和がありますように。日本聖公会宣教協議会実行委員会です。今後、各教区の教区報の紙面をお借りいた

ががあります。今回は、2023年宣教協議会のこれまでの準備をお知らせいたします。

しまして、2023年宣教協議会のことをお伝えして参りたいと思います。

これまでの経緯

2020年10月の日本聖公会第65(定期)総会において、

主イエス様は「私はぶどうの木、あなたがたはその枝である。」(ヨハネ15・5)と言われ

2022年11月に清里での宣教協議会開催が決議されました。これをもとに構成された

「ぶどうの枝だより」という名称には、ぶどうの木であるイエス様とつながり、その枝として伸びる日本

2021年9月と10月には4日間にわたり各教区の宣教担当者オンラインの話し合いを行い、たくさんの恵みや課題が見えてきました。

聖公会に連なる皆様お一人お一人とご一緒に協議会の準備を進めていきたいという願い

2022年の新型コロナウイルス



案し、主教会と常議員会で承認を頂きました。

アンケートへのご協力 ありがとうございました

2021年4月から6月に

かけて、各教区・教会・関連施設・管区の委員会の皆様には、2012年宣教協議会

の「十年の実り」や、様々なご意見をお寄せいただきアンケートにご協力頂きました。

アンケートの回答は、今後、実行委員会にて常に参考にさせていただきます。

「2023年日本聖公会宣教協議会ブログ」にて公開させていただきますのでご覧下さい。

○皆様と意思を分かち合い、共に祈り、つながるプロセスを大切にします。

○「ぶどうの枝だより」として、『管区事務所だより』、各教

区報や、ブログ、Facebookなどで情報を発信していきます。

○「ぶどうの枝分科会」として、2か月に1度、様々なテーマの分科会を行います。

○「ぶどうの枝協議会」として、2022年8月、各教区宣教担当者や管区諸委員と実行委員会が集まり、今後の道筋を分かち合う予定です。

○日本聖公会宣教協議会を2023年11月10日(金)13日(月)の3泊4日、清泉寮(山梨県清里)にて開催いたします。

大切にしていきたいこと これからの予定

○「ぶどうの枝だより」として、『管区事務所だより』、各教

宣教会協議会実行委員
東北教区 司祭 越山 哲也

宣教会協議会ブログ
QRコード



オーガスチンの まなざし



主教 小林 高明

『深く味わう』

「おもしろい動画があるから、父さんも見てみたら」と紹介されたのが、ユーチューブの心理カウンセラー・ラッキーという名前で配信されている動画でした。タイトルは「幸せな人の頭の使い方3選」というものです。その一つ目が「深く味わう」でした。そのよい例として、紹介されているのが、赤ちゃんの時に視覚と聴覚を失ったにもかかわらず、幸せで、力強い人生を生き抜いたヘレン・ケラーです。

* * *

ある時、ヘレンの友人が、森の中を一時間ほど歩いて、ヘレンのもとにやってきました。ヘレンは尋ねます。「森の中はどうだった？」友人は「別に何も。その言葉にヘレンは衝撃を受けます。「森の中を一時間も歩いて、何一つ味わっていない。それでは絶対に幸せになれないじゃない！」。

* * *

この出来事をきっかけにヘレンは一つのエッセイを書きます。タイトルは「目の見えない三日間」です。「目の見えない私から、目の見えるみなさんをお願いがあります。明日、突然目が見えなくなってしまうかのように、すべてのものを見てくださいます。明日、耳が聞こえなくなってしまうかのように、人々の歌声を小鳥の声をオーケストラの力強い響きを聞いてください。明日、触覚がなくなってしまうかのように、あらゆるものを触ってみてください。明日、臭覚と味覚を失うかのように、花の香りをかぎ、食べ物を一口ずつ味わってください。五感を最大限に使ってください。

* * *

このエッセイを解説してラッキーさんは、「味わおうと思えば、いくらでも味わえるよ。味わった分だけ、人は幸せになるんですよ」というのです。

私の目の前にあるもの。なぜそれは、そこにあるのか。三人の子どもたちがそれぞれ独立して行きました。夫婦二人で夕食をいただきます。昔のように沢山の料理はいりません。二人で、食事をしながら今日あったこと、うれしかったこと、残念だったことなどを話します。深く味わって幸せです。

(神戸教区主教)

神戸教区教役者対象 宣教アンケート報告

2021年11月に教区の現職教役者を対象にした宣教アンケートを実施いたしました。その内容を踏まえて、報告させていただきます。

宣教牧会のために重要な説教、聖餐式、家庭訪問、地域交流は、実践されており、さらに、地域との気軽な交わり、聖書研究会、関係施設との交流、信徒とのコミュニケーションが必要と感じています。

この調査で教役者の宣教意識のすべてを知ることはできませんが、教役者はそれぞれに宣教を考えておられるようです。しかし、コロナ禍で礼拝自粛となり、教会や牧師としての存在意義に悩まれているのかもしれない。以前は教役者相互で解決できたこともままならず、悪戦苦闘しているように感じます。

教会が宣教牧会活動を行う上での問題点については、以前から指摘されているように、信徒の減少と高齢化があると思われまます。教会でバザーなどを行いたくても人手が足りないと言うことがあり、それが負担となつていようです。また、牧師は技術や能力の不足を感じており、教会によっては、信徒の意識や意欲の違いもあるようです。

宣教牧会活動を行う上で、教会以外の仕事が多く、信徒と協力することができていないとの意見がありました。一方、十分に宣教に携わり、教会にも成果があるとの回答もありました。

(宣教委員長
司祭 八ルナバ 瀬山 会治)

鳩だより 《敬称略》

ご逝去

2021年

12月19日(日)

マリア田中ルビー

神戸聖ミカエル教会

2022年

1月31日(月)

ニコラス 下岸 雅彦

神戸聖ミカエル教会

2月11日(金)

ジョージ 西 信彌

神戸聖ミカエル教会

2月15日(火)

ルツ多井 温子

神戸聖ミカエル教会

2月24日(木)

マリヤ大橋 晶子

高松聖ヤコブ教会

2月28日(月)

ハンナ 吉田 慈子

神戸聖ミカエル教会

青年交流会のご案内

日時..

5月3日(火)・4日(水)

場所..

牧羊幼稚園

(明石聖マリア)

マグダレン教会隣接施設

洲本眞光教会

内容..

ワークキャンプ

3日は牧羊幼稚園で幼児椅子の修繕や遊具のペンキ塗りを行います。

4日は洲本眞光教会の敷地内の木の伐採を行います。

申込締切..4月18日(月)

申込先..

司祭 杉野達也

(米子聖ニコラス教会)

*感染対策を行ったうえで活動を行います。詳しくは各教会に配布されている案内をご覧ください。新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になることがあります。



5月の教区関係教役者 逝去記念聖餐式

日時 2022年5月12日(木) 午前10:30
場所 神戸聖ミカエル大聖堂
司式 主教 小林 尚明
説教 未定

*中止の場合がございます。恐れ入りますが、ご出席される方は、事前に教区事務所までお問合せ下さい。よろしくお願い致します。
教区事務所 TEL.078-351-5469

*5月の記念逝去教役者

2日	司祭	覚前 政蔵
5日	宣教師	ヴァイオレット ヘッド
6日	司祭	吉本要太郎
9日	司祭	ケン ピーターズ
10日	司祭	フランク ウェストン
14日	伝道師	マリヤ 松山 初子
16日	司祭	ポウロ 韓 浩
19日	主教	パウロ 八代 欽一
22日	司祭	ペテロ 長澤 四郎
24日	司祭	ヨハネ 村上 豊吉
24日	司祭	パウロ 大塚 磐
26日	司祭	末好 萬吉
27日	司祭	バルナバ 阪村 達雄
28日	司祭	バルナバ 與賀田千秋
29日	司祭	アーネスト ハッチンソン
30日	宣教師	メイブル バーグス

公 示

救主降生2022年2月19日
日本聖公会 神戸教区
主教 オーガスチン 小林尚明

下記のように人事異動を発令します。

- *司祭 マルコ 藤井 尚人
2022年3月31日付 広島復活教会 牧師の任を解く。
呉信愛教会 管理牧師の任を解く。
2022年4月1日付 松山聖アンデレ教会 牧師に任命する。
大洲聖公会 管理牧師を委嘱する。
- *司祭 バルナバ 永野 拓也
2022年3月31日付 広島復活教会 副牧師の任を解く。
2022年4月1日付 広島復活教会 牧師に任命する。
呉信愛教会 管理牧師を委嘱する。
- *司祭 ペテロ 中原 康貴
上記人事異動に伴い
2022年1月27日付 松山聖アンデレ教会と大洲聖公会
管理牧師委嘱の公示を取り消す。

